

災害社会工学研究室が工学部代表として、工学フォーラム2009に参加！

「安心・安全」を支える科学技術とサステナブルな社会の実現に向けて

平成21年9月19日に大手町サンケイプラザにおいて、全国の国立大学工学系学部53校が参加した、工学フォーラム2009が開催され、そこに災害社会工学研究室が群馬大学工学部の代表として参加してきました。このフォーラムは毎年あるテーマで開催されていて、昨年は『環境』、今年は『安心・安全』がテーマとなったため、防災に関する研究を通じて、地域社会の安心・安全に貢献している災害社会工学研究室が参加することになりました。

フォーラムでは、各大学が安心・安全に関する研究成果を紹介するポスター発表と、タレントの眞鍋かをりさんや大東めぐみさんが参加されたパネルディスカッションがおこなわれました。災害社会工学研究室の研究内容は、パネルディスカッションでも紹介され、好評でした。



ポスター発表会場にはたくさんの方が来場してくれました



災害社会工学研究室のポスター